有限会社熊谷解体工業さま
サステナビリティ経営への取組み

北洋銀行　公金地域創生部

北海道共創パートナーズ　ソーシャルインパクト事業部

熊谷解体工業さまが設定された目標・KPIは、全体としておおむね順調に進捗しています。
経済面の目標については、新たに開始した車両整備サービスが順調に成長しており、着実にインパクトが創出されていることを確認しました。
環境面の目標については、脱炭素経営に向けたLED化の取り組みを着実に推進しています。今後は、廃棄物処理業を通じた循環型社会への貢献の拡大や、ペーパーレス化の推進によるさらなるインパクトの創出が期待されます。
社会面の目標については、有給休暇取得率の向上や地元人材の積極採用、有資格者数の増加などを通じて、一定のインパクトが確認されています。
今後も、これらの目標・KPIの達成に向けた企業活動を通じて、さらなるインパクトの創出が期待されます。

SDGs達成とインパクトへの取組み

環境

- 2025年度は、社内のLED照明化を進め、全物件におけるLED化を完了しました。
- 今後は、産業廃棄物の再資源化を一層推進するとともに、営業用車両の省エネ化やDXの活用によるペーパーレス化を進めてまいります。

取組内容	KPI	目標 達成時期	目標 数値	2026/3期 実績
産業廃棄物のリサイクル強化	薪の製造量	2032年3月期	2t/年度	0.95 t
	木材チップの製造量	2032年3月期	1,500t/年度	1,087 t
	再生骨材の製造量	2032年3月期	50,000t/年度	27,448 t
営業車両のHV化	営業車両のHV化	2031年3月期	10台	0台
LED化の推進によるCO2排出量の削減	LED照明の切り替え	2028年3月期	全照明	全拠点のLED化完了
DX推進によるペーパレス化の取り組み	紙の使用量削減	2032年3月期	20%削減(2024年3月期比)	30%増加

経済

- 2025年度の車両整備サービスの売上高は1,700万円となりました。
- 今後も、地域で不足している車両整備ニーズに応えることで、地域が抱える課題の解決に寄与してまいります。

取組内容	KPI	目標 達成時期	目標 数値	2026/3期 実績
車両整備サービス提供による地域事業者の課題解決	車両整備サービスの売上高	2030年3月期	50百万円	17百万円

社会

- 2025年度は、社員への働きかけや業務効率化の推進により、有給休暇取得率の目標を達成することができました。今後は、有給休暇取得率のさらなる向上を図るとともに、残業時間の削減にも努めてまいります。
- また、人材の採用およびスキルアップに注力した結果、地域人材の採用数ならびに延べ有資格者数についても、いずれも目標を達成いたしました。

取組内容	KPI	目標 達成時期	目標 数値	2026/3期 実績
賃金のベースアップによる働きがい向上	平均給与の増加率	2032年3月期	10%	2%増加
有給休暇取得促進や時間外労働の削減を通じたワーク・ライフ・バランス向上	平均有給休暇取得率	2032年3月期	60% **➡2027年3期以降　70%を目標とする**	**62% （目標達成）**
	月間平均残業時間	2032年3月期	1時間/月	4.5時間/月
多様性のある職場の形成	女性従業員数	2032年3月期	10名	5名
	役職者に占める女性の割合	2032年3月期	30%	3%
	外国籍従業員数	2032年3月期	6人	2人
	シニア層(60歳以上)の従業員数	2032年3月期	25人	18人
	地域人材の採用数	2032年3月期	20人 **➡2027年3期以降　30人を目標とする**	**21人 （目標達成）**
従業員の資格取得支援による人材育成の強化	延べ有資格者数	2032年3月期	30人 **2027年3期以降　50人を目標とする**	**41人 （目標達成）**